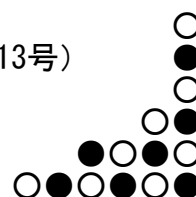


げんけん マンスリーレポート No. 2014-6 (第13号)

発信元：東京都市大学 原子力研究所
<http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/>
発信日：2014/6/6



こんにちは。原子力研究所です。

原子力研究所では、文部科学省の原子力人材育成プログラムの下で行われている東芝殿事業「軽水炉の炉心および耐震の安全性に関する公募型実習」の1つである「原子力技能訓練コース」を実施しています。原子力安全工学科3年生の正課の他、毎年、全国の高専、大学及び大学院から公募した約30名の学生を対象に、三泊四日で茨城県東海地区と横浜地区の施設で実習と見学を行っています。

商用発電用原子炉の燃料・炉心、プラント全体及びプラント保全の観点で、関連の深い原子力施設・設備・機器を連続して体験、実習することにより、短期間で効率的に幅広い知識を獲得し、軽水炉プラントを燃料・炉心を中心として、全体をシステムとして理解できるよう指導しています。

★トピックス

- ・6月7日(土)の原子力友の会(原子力・放射線分野の卒業生の会)の総会に合わせて、柏木先生の講演会を行います。講演会は参加自由ですので、ぜひご参加ください。
http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/tomo/nse/box/sokai_poster20140607.pdf
- ・「研究所報」のバックナンバー(巻頭言と目次のみ)を紹介するページを公開しました。
<http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/syoho.html>

★利用実績(5月)

- ・放射線業務従事者登録数：46名
- ・一時立入者数(のべ人数)：92名

★主なスケジュール

5月(実績)

- 5日(月) 原子炉施設の棚卸
- 6日(火) 学生実験(2)
- 9日(金) 原子炉施設のクレーン保守点検
- 13日(火) 学生実験(3)
- 14日(水) IAEA/原子力規制庁・保障措置室 DIV(注1)
- 20日(火) 学生実験(4)
- 26日(月) 所内会議・管理室会議、消防・保安訓練
- 27日(火) 学生実験(5)
- 28日(水) 原子力規制庁 巡視

(注1) Design Information Verification

6月(予定)

- 3日(火) 学生実験(6)
- 7日(土) 原子力友の会第3回総会@SC
- 10日(火) 学生実験(7)
- 17日(火) 学生実験(8)
- 23日(月) 所内会議・管理室会議
- 24日(火) 学生実験(9)

25日(水) 原子力規制庁 巡視

—*—

- ◆外部との共同研究/委託研究
<http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/renkei.html>
- ◆原研のスタッフ紹介
<http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/kanrisitu3.html>
- ◆マンスリーレポートのバックナンバー
http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/back_no_MR.html

【げんけんのひとびと】

原子力研究所で卒論・修論に取り組み、社会へ巣立って行った卒業生は、2012年度末で、のべ560名に上ります。工学部の様々な学科の学生が卒論を原研にて仕上げるといふ時期がしばらく続き、その後、原子力工学専攻が設置され、修士課程の受入が開始されたのは1982年のこと。さらに時は流れ、エネルギー基礎工学科、環境エネルギー工学科、そして原子力安全工学科の設置に伴い、学科においても原子力・放射線の教育が進められてきました。2011年に原子力安全工学科の卒業生を母体とする「原子力友の会」が設立され、現在はその事務局を原研のスタッフが行っています。この友の会の会則では、原研で卒論・修論に取り組まれた卒業生にも加わっていただき、現役の学生との交流を促進することが目的として謳われています。
【原子力友の会】<http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/tomo/index.html>

- ◇問合せ先
本配信内容についてのお問合せは、以下にお願いいたします。
原子力研究所 羽倉 nhagura@tcu.ac.jp

～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～

東京都市大学 原子力研究所 <http://atomsun2.atom.tcu.ac.jp/>

〒215-0013 神奈川県川崎市麻生区王禅寺971番地
TEL 044-966-6131
FAX 044-955-6071

★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～☆～★～